

北朝鮮の地下核実験実施に対する声明

北朝鮮（朝鮮民主主義人民共和国）が、2月12日に地下核実験を強行したとの報道に接しました。

昨年12月のミサイル発射に続き、今回の行為は国連安保理決議に明確に違反するものであるとともに、核兵器の廃絶を求める国際社会の切なる声を見做した暴挙と言わざるを得ません。

また、世界の平和を求める多くの人々の願いを踏みにじる行為であり、国際社会の平和と安定を脅かすものであります。

核兵器の廃絶を願う「平和都市宣言」を行い、日本非核宣言自治体協議会の一員である旭川市は、平和な市民生活を脅かす一切の暴力の排除を求め、核兵器が住民の生活と安全に対する重大な脅威であるとの認識に立ち、今回の北朝鮮の暴挙に強く抗議するとともに、ここに遺憾の意を表明し、二度と核実験を行わないよう強く求めます。

平成25年2月13日

旭川市長 西川 将人